MIURA

メンテナンスレポート＆納品書

No 622099

御得意様名 株式会社エコERC豊頃工場 様
住所 豊頃町

機種 MSJ-1000SK　燃料 —
機番No 8 3 2 2 1 3 0 2　□□□ 号機

管理区分 [✓ 1.ZMP] 2.ZM 3.SP 4.リース 5.その他（　　）
試運転日 西暦 ＿年＿月＿日　点検記号（0）

管理拠点名 帯広M　コード 2 2 0 4 8
担当者名 佐藤浩司　コード 3 0 0 6 9

出向日 西暦 2010年12月08日（水 曜日）
時間 ＿時＿分～＿時＿分

売上No □□□□□□□□□
請求先 様
請求先コード □□□□□□□□□□

支払条件 □□月□□日締め
□□月□□日支払
(1)現金 (2)現金・手形（　日）(3)手形（　日）
(4)廻し手形（　日）(5)振込 (6)小切手 (7)相殺

No 品名規格	コードNo	売上原価区分	数量		金額
1. 基本料金(平日・祝日曜日)	□□□□-¥03-□□□□□-□	□□□			
2.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
3.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
4.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
5.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
6.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
7.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
8.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
		小計			
		消費税等			
		合計			

本日の1.2.3.4.5.6.7.8料金は 有償・[✓ 無償] です。
通常時間帯（AM8時30分～PM17時30分）夜間時間帯（PM17時30分～PM20時）
深夜時間帯（PM20時～翌日AM5時）早朝時間帯（AM5時～AM8時30分）
※弊社勤務時間外及び休・祝日の基本料、技術料は割増となります。

お客様依頼・問診内容

軟水器点検

作業前確認事項 バルブ｛水（[✓ 開]・閉）~~燃料（開・閉）~~ ~~蒸気（開・閉）~~｝ 電源（[✓ ON]・OFF）
その他（　　）

1.確認・現象事項

2.原因・調査事項

3.処理事項

4.結果報告

1、軟水チェック（青色）良好。
2、再生周期10日
3、本体各部水もれなし。発生アラームなし。
4、塩残0，塩の補充をお願い致します。
5、現在時刻ずれあり調整しました。

お客様への申し送り事項・注意事項

作業後確認事項 バルブ｛水（[✓ 開]・閉）~~燃料（開・閉）~~ ~~蒸気（開・閉）~~｝
電源（[✓ ON]・OFF）その他（　　）

お客様ご確認立ち会い（有☑ 無□）
ご確認　印
ご承認日 22年12月8日
ご承認　印

③お客様用

三浦工業株式会社

14-001. (3×1)×25×8,000. '10.08.

MIURA

No 459040

AI型・SU型・SI型点検結果報告書 2

御得意様名	株式会社エコERC豊頃工場様	機種 SU-750ZH	燃料 A
		機番 No 25700947	□□□ 号機
住所 豊頃町		試運転日 西暦　年　月　日	試運転後　ヶ月目　点検　回目

管理区分 〔[✓ 1.ZMP] 2.ZM(S,T) 3.SP 4.その他(　　)〕 契約　年(　回/年) 点検記号〔S,OS,O,Z,P,T,C,OC,N,ON〕

管理拠点名 帯広M　コード 22048　担当者名 佐藤浩司　コード 30065

出向日 西暦 20 10年12月08日　売上No □□□□□□□□□　支払条件 □□月□□日締め □□月□□日支払

時間 (水 曜日)　請求先 　様　(1)現金 (2)現金・手形(　日) (3)手形(　日)

＿時＿分～＿時＿分　請求先コード □□□□□□□□□　(4)廻し手形(　日) (5)振込 (6)小切手 (7)相殺

No	品名規格	コードNo	売上原価区分	数量		金額
1.	(¥01 ZM点検料)・(¥02 点検料)	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
2.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
3.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
4.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
5.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
			小計			
			消費税等			
			合計			

判定：○＝正常　△＝処理済　×＝未処理　／＝今回該当なし

【本体関係】	判定
蒸気漏れの状況	○
水漏れ・油漏れの状況	○
燃焼ガスの漏れ状況	○
各種配線端子台の増し締め	／
安全弁の状況(交換・[✓ 目視])	○
【バーナ関係】	判定
プラグキャップの緩み	○
リード線曲げ試験	○
トランス端子の緩み	○
CdSセル・紫外線光電管保護ガラスの汚れ	／
【ストレーナ関係】	判定
給水ストレーナの状況	／
【送風機関係】	判定
金網(FAN)の状況	○
異常音の発生状況	○
ダンパ作動状況	○
ロックナットの緩み	○
【拠点通信の確認】	判定
拠点→ボイラ	／
ボイラ→拠点	／
ボイラの現在時刻確認	／
【薬注装置関係】 該当時のみ記入	判定 測定値
薬注装置　型式	CPI-10L
薬液の漏れ状況	○
吐出状況	○
ダイヤル目盛	40%
薬品調合量変更	有・[✓ 無]
ロックナットの増し締め (CPI)	／
薬品名 IS101	約 原 L
	約　L
	約　L
軟水	約　L

【軟水装置関係】	判定 測定値
軟水装置　型式	MSJ-1000S
軟水チェック	○
再生動作状況	○
塩水吸込状況	○
塩の補充状況	○
塩橋	○
タイマ時刻確認	○
時間のずらし(h) [✓ 定刻]・進・遅	○
ストレーナ	／
通水時原水圧 ([✓ MPa] {kgf/cm²})	0.2
再生サイクル 流量再生の場合 (m³)	／
再生サイクル 再生間隔 (日毎)	／
再生サイクル 曜日タイマ 日 月 火 水 木 金 土	／
再生サイクル 12日タイマ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	／
塩水プラグ位置	／
MSQ 硬度設定値 (mgCaCO₃/L)	／
MSQ 再生レベル (%)	／
MSQ 積算流量 (m³)	／
MSQ 急洗時瞬間流量 (m³/h)	／

【調整・測定項目】		測定値
ダンパ開度	L	1
	H	3
周波数 (Hz)	L/H	／
排ガスO₂ (%)	ダンパL	8.6
	インバータL	／
	H	6.6
スモーク度/NOx (－/ppm)	ダンパL	1
	インバータL	／
	H	1
炉圧 (kPa {[✓ mmAq]})	H	65

<採水> [✓ ボイラ水]・軟水・原水

【調整・測定項目】		測定値
油温	温度計(℃)	常温
	温度値(℃)	／
油圧 ([✓ MPa] {kgf/cm²})	OP吐出圧	1.4
	リターン圧L/H	／
パイロット差圧 (kPa {mmAq})	ガス	／
	エア	／
ウインドボックスO₂(%)	L	／
	H	／
ドラフト値 (kPa {mmAq})	停止中	／
	H	／

【調整・測定項目】	測定値
ボイラ水 pH	11.6
ボイラ水 電気伝導率(mS/m {[✓ μS/cm]})	1800
給水温度 (℃)	10
【防火チェック関係】	判定
ボイラ本体まわり	○
煙突	○
蒸気配管	○
制御BOX	○
各配線の劣化状況確認	○

作業前確認事項　バルブ {水([✓ 開]・閉) 燃料([✓ 開]・閉) 蒸気([✓ 開]・閉)}
電源([✓ ON]・OFF) その他(　　)

〈お客様への報告事項〉
定期自主検査記録ですので3年間保管して下さい。

1、ボイラ水pHは11以上になっており適正範囲内となっています。

2、燃焼状況はとくに異常ありません、

3、データー上でも特にスケール付着によるモニタ温度上昇は見られません。

作業後確認事項　バルブ {水([✓ 開]・閉) 燃料([✓ 開]・閉) 蒸気([✓ 開]・閉)}
電源([✓ ON]・OFF) その他(　　)

次回点検予定月　西暦　年　月です。

※なお、　年　月　日に保守契約が切れますので、契約更新をよろしくお願い致します。

お客様ご確認立ち会い (有☑　無□)

ご確認 利樹誠彦 ㊞

ご承認日 22年12月7日

ご承認 利樹誠彦 ㊞

③お客様用

三浦工業株式会社

14-047. (3×1)×30×600. '09.12.

MIURA

メンテナンスレポート＆納品書

No 528522

御得意様名 株式会社エコERC(豊頃工場 様
住所 BDF工場

機種 EH-500F　燃料 A
機番No 12604447　□□□号機

管理区分〔1.ZMP 2.ZM 3.SP 4.リース 5.その他(　　)〕　試運転日 西暦 　年　月　日　点検記号(　　)

管理拠点名 帯広M　コード 22040　担当者名 佐藤浩司　コード 30065

出向日 西暦 2010年11月08日 (月 曜日)
時間 ＿＿時＿＿分～＿＿時＿＿分

売上No □□□□□□□□
請求先 　　　　様
請求先コード □□□□□□□□□

支払条件 □□月 □□日締め
□□月 □□日支払
(1)現金 (2)現金・手形(　日) (3)手形(　日) (4)廻し手形(　日) (5)振込 (6)小切手 (7)相殺

No 品名規格	コード No	売上原価区分	数量		金額
1. 基本料金(平日・祝日曜日)	□□□□-¥03-□□□□□-□	□□□	1		
2. 技術料	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□	1		
3.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
4.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
5.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
6.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
7.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
8.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
		小計			20000
		消費税等			
		合計			

本日の1.2.3.4.5.6.7.8料金は [✓ 有償]・無償 です。
通常時間帯(AM8時30分～PM17時30分) 夜間時間帯(PM17時30分～PM20時)
深夜時間帯(PM20時～翌日AM5時) 早朝時間帯(AM5時～AM8時30分)
※弊社勤務時間外及び休・祝日の基本料、技術料は割増となります。

お客様依頼・問診内容

バーナー掃除・燃焼測定

作業前確認事項 バルブ{水(~~開~~・[✓ 閉]) 燃料([✓ 開]・閉) 蒸気([✓ 開]・閉)} 電源(ON・[✓ OFF])
その他(　　)

1. 確認・現象事項
2. 原因・調査事項
3. 処理事項
4. 結果報告

バーナー掃除行いました。着火ガイシにカーボン付着していたため、不着火の原因と考えられます。バーナー掃除するときは、本日の要領でお願い致します。

燃焼状況 O_2% L 9.0 H 6.0 油圧 1.4MPa
炉圧 60mmAq.

お客様への申し送り事項・注意事項

この状況であれば、燃焼中消えたりすることはないと思います。

軟水チェック用硬度指示薬変色のため交換時期です。
1次側軟水器 軟水不良のため塩補充お願いします。

作業後確認事項 バルブ{水([✓ 開]・閉) 燃料([✓ 開]・閉) 蒸気([✓ 開]・閉)}
電源(ON・OFF) その他(　　)

お客様ご確認立ち会い (有☑ 無□)
ご確認 竹部 ㊞
ご承認日 10年 11月 8日
ご承認 竹部 ㊞

③お客様用

三浦工業株式会社

MIURA

訪問レポート&納品書

№ 395009

御得意様名 株式会社エコERC豊頃工場様
住所 豊頃町

機種 SU-750ZH
燃料 A
機番 № 25700947
□□□号機

管理区分〔1.SPS-SL 2.ZMP-SL 3.SPS-Jr [✓ 4.ZMP] 5.その他(　　)〕 試運転日 西暦　年　月　日 点検記号(　)

管理拠点名 帯広M コード 22048
担当者名 佐藤浩司 コード 30065

出向日 西暦 2010年11月26日
時 間 (金曜日)
15時50分～
16時10分

売上№ □□□□□□□□□□
請求先 　様
請求先コード □□□□□□□□□□

支払条件 □□月□□日締め
□□月□□日支払
(1)現金 (2)現金・手形(　日) (3)手形(　日)
(4)廻し手形(　日) (5)振込 (6)小切手 (7)相殺

№	品名規格	コード№	売上原価区分	数量		金額
1.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
2.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
3.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
4.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
5.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
			小計			
			消費税等			
			合計			

本日の1. 2. 3. 4. 5. 料金は 有償・[✓ 無償] です。

作業前確認事項 バルブ {水([✓ 開]・閉) 燃料([✓ 開]・閉) 蒸気([✓ 開]・閉)} 電源([✓ ON]・OFF) その他(　)

〈点検事項〉 判定:○=正常 △=処理済 ×=未処理 ／=今回該当なし

【本体関係】	判定	【測定項目】	測定値	【軟水装置・薬注装置】	判定	【防火チェック関係】	判定
蒸気漏れの状況	○	pH (ブロー水 9H)	11.4	再生塩補充 (kg)	○	ボイラ本体まわり	○
水漏れの状況	○	電気伝導率 (mS/m)	1300	薬液補充 (L)	○	排気筒	○
燃料漏れの状況	○	採水(給水・[✓ 缶水]・ブロー水)	○	薬液の漏れ状況	○	蒸気配管	○
異常音・振動の発生状況	○	軟水チェック	○	薬液吐出状況	○	制御BOX内	○

〈お客様への依頼事項〉
- 日常点検表の記入をお願いします。
- ボイラ付近を整理整頓し、防火に努めて下さい。可燃物を、ボイラから45cm以上離して下さい。

〈お客様への報告事項〉

ボイラ水採水行いました。
pHは11以上に上昇してきています。

作業後確認事項 バルブ {水([✓ 開]・閉) 燃料([✓ 開]・閉) 蒸気([✓ 開]・閉)} 電源([✓ ON]・OFF) その他(　)

〈打ち合わせ内容〉

お客様ご確認立ち会い (有□ 無□)
ご確認 　㊞
ご承認日 H22年 11月 26日
ご承認 　㊞

③お客様用

三浦工業株式会社

14-151. (3×1)×25×2,000. '09.05.

MIURA

メンテナンスレポート＆納品書

No 528718

御得意様名 株式会社 エコERC 様
住所

機種 EH-500F 燃料 A
機番No 1260447 □□□ 号機

管理区分 {[✓ 1.]ZMP 2.ZM 3.SP 4.リース 5.その他(　　)} 試運転日 西暦 ＿年＿月＿日 点検記号(　　)

管理拠点名 帯広M コード 22048 担当者名 星野 コード 29715

出向日 西暦 2010年10月25日
時間 (　曜日)
＿時＿分～15時55分

売上No □□□□□□□□
請求先 様
請求先コード □□□□□□□□□

支払条件 □□月□□日締め □□月□□日支払
(1)現金 (2)現金・手形(　日) (3)手形(　日) (4)廻し手形(　日) (5)振込 (6)小切手 (7)相殺

No 品名規格	コード No	売上原価区分	数量		金額
1. 基本料金(平日・祝日曜日)	□□□□-¥03-□□□□□-□	□□□			
2.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
3.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
4.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
5.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
6.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
7.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
8.	□□□□-□□□-□□□□□-□	□□□			
		小計			
		消費税等			
		合計			

本日の1.2.3.4.5.6.7.8料金は 有償・無償 です。
通常時間帯(AM8時30分～PM17時30分) 夜間時間帯(PM17時30分～PM20時)
深夜時間帯(PM20時～翌日AM5時) 早朝時間帯(AM5時～AM8時30分)
※弊社勤務時間外及び休・祝日の基本料、技術料は割増となります。

お客様依頼・問診内容

昨日の不着火確認。

作業前確認事項 バルブ{水([✓ 開]・閉) 燃料([✓ 開]・閉) 蒸気([✓ 開]・閉)} 電源([✓ ON]・OFF)
その他(　　)

1.確認・現象事項

気になりましたので燃焼の方確認させていただきました。

2.原因・調査事項

	O2(%)	スモーク度	燃焼時電圧(DCV)	油圧
低燃焼	8.2	1.0	2.6	14.0
高燃焼	8.2→5.0	1.0	2.4	14.0

3.処理事項

高燃焼の方が逆に過多でしたので調整いたしました。
低燃焼は良好でした。

4.結果報告

お客様への申し送り事項・注意事項

お客様ご確認立ち会い (有□ 無□)
ご確認 ㊞
ご承認日 22年10月25日
ご承認 竹部 ㊞

作業後確認事項 バルブ{水([✓ 開]・閉) 燃料([✓ 開]・閉) 蒸気([✓ 開]・閉)}
電源([✓ ON]・OFF) その他(　　)

③お客様用

三浦工業株式会社

14-001. (3×1)×25×8,000. '09.12.

MIURA
三浦グループ

No. 1

No. 001778

全自動型軟水装置(MSJシリーズ)点検結果報告書

御得意様名　株式会社エコERC 豊頃工場　殿

機種　MSJ-1000S

機番　No. 8 3 2 2 1 3 0 2　□□□号機

住所　豊頃町

試運転日　西暦　　年　　月　　日　試運転後　　ケ月目　点検　　回目

管理区分　[✓ 1. ZMP] 2. ZM(S, T) 3. SP 4. その他(　　　　)〕 契約　　年(　　回/年)　点検記号 [✓ (O)]

管理拠点名　帯広M　コード 2 2 0 4 8

担当者名　佐藤浩司　コード 3 0 0 6 6

出向日　西暦 2 0 1 0 年 0 5 月 2 8 日

時　間　(金 曜日)

＿＿時＿＿分～＿＿時＿＿分

売上No. □□□□□□□□□

請求先　　　　　　殿

請求先コード □□□□□□□□□

支払条件　□□月□□日締め

□□月□□日支払

(1)現金　(2)現金・手形(　　　日)　(3)手形(　　　日)
(4)廻し手形(　　　日)　(5)振　込　(6)小切手　(7)相　殺

No.	品名規格	コードNo.	売上原価区分	数量		金額
1.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
2.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
3.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
4.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
5.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
6.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
7.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
8.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			

作業前確認事項　**バルブ**([✓ **開**]・**閉**)　**電源**([✓ **ON**]・**OFF**)
その他(　　　　　　　　　　　)

小　　計	
消費税等	
合　　計	

〈お客様への依頼事項〉
○印は、重要項目ですので必ず守って下さい。(機種、設定等により該当しない項目があります。)

1. データ保存・再生のため、元電源は常にONにして下さい。
2. 軟水チェックは、毎日行って下さい。
3. 原水圧力は適切か、毎日確認して下さい。
4. 注意・お知らせが出ていないか、毎日確認して下さい。
5. 塩水タンクに再生塩があるか、毎日確認して下さい。
6. 塩水タンク内に塩橋ができていないか、毎日確認して下さい。
7. 処理水及び原水の水質分析を3～4ヶ月毎に行って下さい。
8. 日常点検表の記入をお願いします。

〈お客様への伝達事項〉

1. 軟水装置の操作等で不明な場合には、取扱説明書をご参照の上、正しくご使用下さい。
2. 装置は、取扱説明を受けた方が操作して下さい。
3. 装置は日常管理が非常に重要です。取扱説明書に従って日常管理を行って下さい。
4. 何か不明な点がございましたら、弊社にお問い合わせ下さい。

人、軟水チェック良好。各行程異常なし。

作業後確認事項　**バルブ**([✓ **開**]・**閉**)　**電源**([✓ **ON**]・**OFF**)　**その他**(　　　　　　　　　　)

次回点検予定月　西暦　　年　　月です。　※なお、　年　月　日に保守契約が切れますので、契約更新をよろしくお願い致します。

お客様ご確認立ち会い　(有□　無□)

ご確認　　　　　㊞

ご承認日　22年 5月 28日

ご承認　　　　　㊞

③お客様用

三浦工業株式会社 ／ 株式会社 三浦プロテック

14-205. (3×2)×15×200. '06.03.

MIURA

No 246703

No 1

AI型・SU型・SI型点検結果報告書1

御得意様名 株式会社エコERC 豊頃工場 様

機種 SU-750ZH　燃料 A

機番 No 25700947　□□□号機

住所 豊頃町

試運転日 西暦　年　月　日　試運転後　ヶ月目　点検　回目

管理区分〔1.ZMP 2.ZM 3.SP 4.その他(　)〕　契約　年(　回/年)　点検記号 [✓ OS], O, (　)〕

管理拠点名 帯広M　コード 22048　担当者名 佐藤浩司　コード 30069

出向日 西暦 2010年05月28日（金曜日）

時間 13時00分~　時　分

売上No □□□□□□□□□

請求先　様

請求先コード □□□□□□□□□

支払条件 □□月□□日締め □□月□□日支払

(1) 現金　(2) 現金・手形(　日)　(3) 手形(　日)　(4) 廻し手形(　日)　(5) 振込　(6) 小切手　(7) 相殺

No 品名規格	コード No	売上原価区分	数量		金額
1.(¥01 ZM点検料)・(¥02 点検料)	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
2. 電極保持器	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□	5		0
3. ロムASSY	E021-500-860A-7	□□□	1		0
4.	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
5.	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
6.	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
7.	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
8.	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
		小計			
		消費税等			
		合計			

作業前確認事項　**バルブ**｛**水(開・[✓ 閉])**　**燃料([✓ 開]・閉)**　**蒸気([✓ 開]・閉)**｝
電源(ON・[✓ OFF])　**その他(　)**

〈お客様への依頼事項〉

○印は、重点事項ですので必ず行って下さい。(機種により該当しない項目があります。)

1. ブロー後、低水位遮断が働く事を必ず確認して下さい。
2. ブローを□□日or□□時間毎に、蒸気圧力0.2MPa{2.0kgf/cm²}以下で行って下さい。
3. ブローを(全)ブローランプ点灯毎に、蒸気圧力0.2MPa{2.0kgf/cm²}以下で行って下さい。
4. エコノマイザのスートブローを□□日毎に行って下さい。
5. スートブロー配管の詰まりがないかをスートブロー実施毎に確認して下さい。
6. 油電磁弁や油配管に漏れがないか、毎日確認して下さい。
7. 着火装置を□ヶ月毎に掃除して下さい。
8. オイルストレーナのドレンを□ヶ月毎に抜いて下さい。
9. オイルストレーナのハンドルを毎日3～4回、始業前に回して下さい。
10. オイルポンプのフィルタを□ヶ月毎に掃除して下さい。
11. オイルタンクのドレンを□ヶ月毎に抜いて下さい。
12. 給水ストレーナを□ヶ月毎に掃除して下さい。
13. 軟水タンクのドレンを□ヶ月毎に抜いて下さい。
14. 軟水になっているかを毎日始業時、終業時に確認して下さい。
15. 軟水装置のタイマが現在時刻と合っている事を毎日確認して下さい
16. 軟水装置は AM/PM□時から AM/PM□時まで再生しますので、ボイラを使用しないで下さい。
17. 軟水装置の塩タンクの塩残量及び塩橋の有無を毎日確認して下さい。
18. 薬注装置の薬品補充及び作動を確認して下さい。
19. ボイラ付近を整理整頓し、防火に努めて下さい。可燃物を、ボイラから45cm以上離して下さい。
20. 日常点検表の記入をお願いします。

※上記の周期は、お客様のご使用状況に応じて変更のあることをご了承下さい。　※冬期の凍結には、十分ご注意下さい。

〈お客様への伝達事項〉

1. ボイラ操作等の取扱で不明な場合には、取扱説明書をご参照の上、正しくご使用下さい。
2. ボイラは、取扱説明を受けた方が操作して下さい。
3. 定期自主検査記録ですので、3年間保管して下さい。
4. 何か不明な点がございましたら、弊社にお問い合わせ下さい。

ボイラ水測定結果

〈測定項目/測定値〉　※なお、詳細データは後日連絡致します。

濃縮管理	pH	10.8	薬注管理	亜硫酸イオン	/ mg/L
	電気伝導率	400 mS/m{μS/cm}			

1、安全弁弁体固着、蒸気もれありません。
2、ロム交換行いました。
3、燃料ライン フィルター掃除。
4、水管内とくにスケール進行見られません。

作業後確認事項　**バルブ**｛**水(開・[✓ 閉])**　**燃料([✓ 開]・閉)**　**蒸気([✓ 開]・閉)**｝　**電源(ON・[✓ OFF])**　**その他(　)**

次回点検予定月　西暦　年　月です。

※なお、　年　月　日に保守契約が切れますので、契約更新をよろしくお願い致します。

お客様ご確認立ち会い (有□　無□)

ご確認 新楢 ㊞

ご承認日 22年 5月 28日

ご承認 新楢 ㊞

③お客様用

三浦工業株式会社

14-046. (3×3)×10×800. '09.11.

ＺＩＳボイラ通信点検レポート

お客様 株式会社エコＥＲＣ豊頃工場　様

作成日　'10年 5月 28日
試運転日　'07年 9月 25日
機種　SU-750ZH
機番：25700947　ＭＩ番号：0
名称

【前回データ採取日時】	【今回データ採取日時】	【前回差日数】
'09/12/07 13:41	'10/05/28 13:33	172 日

寿命管理用項目	積算	期間換算
着火回数	19861	80.76 回/燃焼時間
運転ｽｲｯﾁon時間	1983	0.12 燃焼/on 時間
低燃焼回数	39601	161.32 回/燃焼時間
低燃焼時間	111	46.90 %
高燃焼回数	19822	80.72 回/燃焼時間
高燃焼時間	121	53.10 %
送風機ON-OFF 回数	19875	0.01 燃焼時間/回
給水P ON-OFF 回数	19373	0.01 燃焼時間/回
ｵｲﾙP ON-OFF 回数	19864	0.01 燃焼時間/回
ｵｲﾙﾋｰﾀON-OFF 回数	0	燃焼時間/回
濃縮ﾌﾞﾛｰON-OFF 回数	13733	0.02 燃焼時間/回
高濃縮ﾌﾞﾛｰON-OFF 回数	0	燃焼時間/回

熱管理データ　(当日過去48時間燃焼平均)

項目	前回値	今回値	前回差
燃焼時間H(s)	250	303	53
燃焼時間L(s)	190	250	60
着火回数	10	14	4
給水温度(℃)	13	13	0
排ｶﾞｽ温度L(℃)	191	185	-6
排ｶﾞｽ温度H(℃)	193	186	-7
ﾌﾞﾛｰ率(%)	11.6	9.4	-2.2
燃料流量(ﾘｯﾄﾙ)	4.7	5.8	1.1
平均圧力(×0.1MPa)	5.4	5.6	0.2

３１日データ　(31日MAX値)

項目	前回値	今回値	前回差
着火遅れ(秒)	0.4	0.2	-0.2
ｽｹｰﾙﾓﾆﾀ温度	207	204	-3
ﾓﾆﾀ時圧力(×0.1MPa)	6.7	6.6	-0.1
補正ｽｹｰﾙﾓﾆﾀ温度	198	195	-3
排ｶﾞｽ温度	450	255	-195
給水能力比	6.2	6.3	0.1
電気伝導度(mS/m)	70	70	0
風圧高燃時(Pa)	2590	1780	-810
基板温度	35	33	-2

ボイラ室管理用項目	前回差	換算
A700:ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ異常		日／回
01元電源停電	0	
02感震器作動	0	
03非常停止作動	0	
F700:ﾕｰﾃｨﾘﾃｨﾁｪｯｸ		
01給水ﾗｲﾝ凍結注意	0	
02元電源電圧降下	0	
03温度上昇ﾎﾞｲﾗ室換気	0	
	0	
F800:本体管理ﾁｪｯｸ		
01ﾌﾞﾛｰ実施時期(時間超過)	16	10.8
02ﾌﾞﾛｰ実施時期(高濃縮)	0	
03予備		
04ｽｰﾄﾌﾞﾛｰ時期	0	
F810:周辺管理ﾁｪｯｸ		
01硬度漏れあり 軟水装置ﾁｪｯｸ	0	
02薬品補充	0	
03燃料補充	0	

本体故障解析用項目	前回差	換算
不着火関係		日／回
A100:燃焼異常	0	0.0
低水位関係		
A200:給水異常	2	86.0
その他		
A500:制御異常	0	0.0
A510:保安上停止	0	0.0
(F520:保全ﾁｪｯｸ)	0	0.0
(F530:ｾﾝｻﾁｪｯｸ)	0	0.0
(C590:通信不良)	0	0.0
(F590:通信ﾁｪｯｸ)	0	0.0

Zボイラ MIURA

№ 221809

№1

AI型・SU型・SI型点検結果報告書1

御得意様名　株式会社エコERC豊頃工場殿

機種　SU-750ZH　燃料　A

機番　№ 25700947　菜種工場号機

住所

試運転日　西暦　年　月　日　試運転後　ヶ月目　点検　回目

管理区分〔1.ZMP 2.ZM 3.SP 4.その他（　）〕　契約　年（　回/年）　点検記号〔[✓ OS] O,（　）〕

管理拠点名　帯広M　コード 22048　担当者名　佐藤浩司　コード 30067

出向日 西暦 2009年04月16日（　曜日）
時間　時　分～　時　分

売上№ □□□□□□□□□
請求先　殿
請求先コード □□□□□□□□□

支払条件 □□月□□日締め□□月□□日支払
(1) 現金　(2) 現金・手形（　日）　(3) 手形（　日）　(4) 廻し手形（　日）　(5) 振込　(6) 小切手　(7) 相殺

№ 品名規格	コード№	売上原価区分	数量		金額
1.（¥01 ZM点検料）・（¥02 点検料）	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
2. 電極保持器	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□	5		
3. ノズルチップ 5.0 4.5	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□	2		
4. ノズルカットオフ弁	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□	2		
5.	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
6.	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
7.	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
8.	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□			
		小計			
		消費税等			
		合計			0

作業前確認事項　**バルブ**｛水（~~開~~・[✓ 閉]）　燃料（[✓ 開]・閉）　蒸気（[✓ 開]・閉）｝
電源（ON・[✓ OFF]）　その他（　）

〈お客様への依頼事項〉

○印は、重点事項ですので必ず行って下さい。（機種により該当しない項目があります。）

1. ブロー後、低水位遮断が働く事を必ず確認して下さい。
2. ブローを□□日or□□時間毎に、蒸気圧力0.2MPa｛2.0kgf/cm²｝以下で行って下さい。
3. ブローを（全）ブローランプ点灯毎に、蒸気圧力0.2MPa｛2.0kgf/cm²｝以下で行って下さい。
4. エコノマイザのスートブローを□□日毎に行って下さい。
5. スートブロー配管の詰まりがないかをスートブロー実施毎に確認して下さい。
6. 油電磁弁や油配管に漏れがないか、毎日確認して下さい。
7. 着火装置を□ヶ月毎に掃除して下さい。
8. オイルストレーナのドレンを□ヶ月毎に抜いて下さい。
9. オイルストレーナのハンドルを毎日3～4回、始業前に回して下さい。
10. オイルポンプのフィルタを□ヶ月毎に掃除して下さい。
11. オイルタンクのドレンを□ヶ月毎に抜いて下さい。
12. 給水ストレーナを□ヶ月毎に掃除して下さい。
13. 軟水タンクのドレンを□ヶ月毎に抜いて下さい。
14. 軟水になっているかを毎日始業時、終業時に確認して下さい。
15. 軟水装置のタイマが現在時刻と合っている事を毎日確認して下さい。
16. 軟水装置はAM/PM□時からAM/PM□時まで再生しますので、ボイラを使用しないで下さい。
17. 軟水装置の塩タンクの塩残量及び塩橋の有無を毎日確認して下さい。
18. 薬注装置の薬品補充及び作動を確認して下さい。
19. ボイラ付近を整理整頓し、防火に努めて下さい。可燃物を、ボイラから45cm以上離して下さい。
20. 日常点検表の記入をお願いします。

※上記の周期は、お客様のご使用状況に応じて変更のあることをご了承下さい。　※冬期の凍結には、十分ご注意下さい。

〈お客様への伝達事項〉

1. ボイラ操作等の取扱で不明な点がある場合には、取扱説明書をご参照の上、正しくご使用下さい。
2. ボイラは、取扱説明を受けた方が操作して下さい。
3. 定期自主検査記録ですので、3年間保管して下さい。
4. 何か不明な点がございましたら、弊社にお問い合わせ下さい。

ボイラ水測定結果
〈測定項目/測定値〉　※なお、詳細データは後日連絡致します。

濃縮管理	pH	10.6	薬注管理	亜硫酸イオン	mg/L
	電気伝導率	mS/m｜μS/cm			

1、上記消耗品先行交換.
2、燃料をBDF100%に切替しています。ボイラはBDF仕様ではありませんので、今後燃料による不着火・すす詰り等故障が発生しても保証範囲外となる場合がありますのでご了承下さい．今のところ燃焼には異常見られません。

作業後確認事項　**バルブ**｛水（開・[✓ 閉]）　燃料（[✓ 開]・閉）　蒸気（[✓ 開]・閉）｝　**電源（ON・[✓ OFF]）　その他（　）**

次回点検予定月　西暦　年　月です。

※なお、　年　月　日に保守契約が切れますので、契約更新をよろしくお願い致します。

お客様ご確認立ち会い（有□　無□）

ご確認　松田仁志　㊞

ご承認日　21年　4月　16日

ご承認　松田仁志　㊞

③お客様用

三浦工業株式会社

14-046.（3×3）×10×1,000. '08.01.

Zボイラ
MIURA

No 394844

AI型・SU型・SI型点検結果報告書 2

御得意様名	株式会社エコERC豊頃工場 殿	機種	SU-750ZH　燃料 A
		機番 No	□□□□□□□□　□□□号機

住所　　試運転日　西暦　　年　　月　　日　試運転後　　ヶ月目　点検　　回目

管理区分〔1.ZMP 2.ZM(S,T) 3.SP 4.その他(　　　　)〕契約　年(　回/年)　点検記号〔S,OS,O,Z,P,T,C,OC,N,ON〕

管理拠点名 帯広M　コード 22048　担当者名 佐藤浩司　コード 30065

出向日 西暦 2008年12月19日　時間 (　曜日)　　時　　分～　　時　　分

売上No □□□□□□□□　請求先　　殿　請求先コード □□□□□□□□□

支払条件 □□月□□日締め □□月□□日支払　(1)現金　(2)現金・手形(　日)　(3)手形(　日)　(4)廻し手形(　日)　(5)振込　(6)小切手　(7)相殺

No	品名規格	コードNo	売上原価区分	数量	金額
1.	(¥01 ZM点検料)・(¥02 点検料)	□□□□-□□□-□□□□-□	□□□		
2.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□		
3.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□		
4.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□		
5.		□□□□-□□□-□□□□-□	□□□		
	小計				
	消費税等				
	合計				

判定：○＝正常　△＝処理済　×＝未処理　／＝今回該当なし

【本体関係】	判定
蒸気漏れの状況(安全弁含む)	○
水漏れ・油漏れの状況	○
燃焼ガスの漏れ状況	○
各種配線端子台の増し締め	○
安全弁の状況(交換・[✓ 目視])	○
【バーナ関係】	**判定**
プラグキャップの緩み	○
リード線曲げ試験	○
トランス端子の緩み	○
CdSセル・紫外線光電管保護ガラスの汚れ	○
【ストレーナ関係】	**判定**
給水ストレーナの状況	○
【送風機関係】	**判定**
金網(FAN)の状況	○
異常音の発生状況	○
ダンパ作動状況	○
ロックナットの緩み	○
【拠点通信の確認】	**判定**
拠点→ボイラ	○ /
ボイラ→拠点	/
ボイラの現在時刻確認	/
【薬注装置関係】該当時のみ記入	**判定 測定値**
薬注装置 型式	CPI-10L
薬液の漏れ状況	○
吐出状況	○
ダイヤル目盛	25%
薬品調合量変更	有・[✓ 無]
ロックナットの増し締め (CPI)	/
薬品名 IS101	約 1/2 L
薬品名	約 L
薬品名	約 L
軟水	約 L

【軟水装置関係】	判定 測定値
軟水装置 型式	MSJ-1000S
軟水チェック	○
再生動作状況	/
塩水吸込状況	/
塩の補充状況	○
塩橋	○
タイマ時刻確認	○
時間のずらし(h) 定刻・進・遅	/
ストレーナ	
通水時原水圧 (MPa {kgf/cm²})	
再生サイクル 流量再生の場合 (m³)	
再生サイクル 再生間隔 (日毎)	
再生サイクル 曜日タイマ 日 月 火 水 木 金 土	
再生サイクル 12日タイマ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	
塩水プラグ位置	
MSQ 硬度設定値 (mgCaCO₃/L)	/
MSQ 再生レベル (%)	
MSQ 積算流量 (m³)	
MSQ 急洗時瞬間流量 (m³/h)	

【調整・測定項目】		測定値
ダンパ開度	L	1
	H	4
周波数 (Hz)	L/H	/
排ガスO₂ (%) 2.0±0.5 ダンパ	L	2.9
インバータ	L	/
5.0±0.5	H	5.8
スモーク度/NOx ダンパ	L	2
(−/ppm) インバータ	L	/
	H	1
炉圧 (kPa {mmAq})	H	78

<採水> [✓ ボイラ水]・軟水・原水

【調整・測定項目】		測定値
油温	温度計(℃)	常温
	温度値(℃)	
油圧 ([✓ MPa] {kgf/cm²})	OP吐出圧	1.4
	リターン圧L/H	/
パイロット差圧	ガス	/
(kPa {mmAq})	エア	/
ウインドボックスO₂(%)	L	/
	H	
ドラフト値	停止中	/
(kPa {mmAq})	H	

【調整・測定項目】	測定値
ボイラ水 pH	11.2
ボイラ水 電気伝導率 ([✓ mS/m] {μS/cm})	30
ボイラ水	
給水温度 (℃)	

【防火チェック関係】	判定
ボイラ本体まわり	○
煙突	○
蒸気配管	○
制御BOX	○
各配線の劣化状況確認	○

作業前確認事項　バルブ {水(開・[✓ 閉]) 燃料([✓ 開]・閉) 蒸気([✓ 開]・閉)}
電源(ON・[✓ OFF]) その他(　　　　)

〈お客様への報告事項〉

定期自主検査記録ですので3年間保管して下さい。

1. 燃焼状況異常ありません.

2. 稼動時間短く缶水はやや濃縮不足気味です.

作業後確認事項　バルブ {水(開・[✓ 閉]) 燃料([✓ 開]・閉) 蒸気([✓ 開]・閉)}
電源(ON・[✓ OFF]) その他(　　　　)

次回点検予定月　西暦　　年　　月です。

※なお、　年　月　日に保守契約が切れますので、契約更新をよろしくお願い致します。

お客様ご確認立ち会い (有□　無□)

ご確認　竹部悦功 ㊞

ご承認日　20年12月19日

ご承認　竹部悦功 ㊞

③お客様用

三浦工業株式会社

14-047. (3×1)×30×700. '07.05.